

平成30年 第6回 糸島市議会定例会 一般質問概要

日 程	順	議員名	件 名
12月12日(水)	1	伊藤 千代子	福祉のまちづくりについて
			前原東土地区画整理事業と法令順守について
			財産の無償貸付と無償譲渡について
			雷山の運動公園事業を50億円で一括発注する件について
	2	松月 よし子	多文化共生のまちづくりについて
			公共施設等総合管理計画とふれあい周辺施設のマネジメント案について
	3	笹栗 純夫	市制10周年記念事業及び「白糸の滝ふれあいの里」復活イベントの開催・夜間の観光スポット化をしないか
			子ども医療費拡大について
			ふれあいラボ活性化について
市役所窓口に葬儀後の手続きを支援する「おくやみコーナー」設置をしてはどうか			
12月13日(木)	1	柳 明夫	公共施設等の総合管理計画について
			糸島市の水産業の現状と漁業法改定問題、漁港の浚渫について
			小中学校と市の体育館の空調設備設置について
	2	後藤 宏爾	志摩歴史資料館の伊都国歴史博物館への統廃合計画について
			二丈苑の活用について
			生活保護基準改定と生活困窮家庭に対する支援について
	3	重富 洋司	糸島市の将来における財政の見通し
			公共施設マネジメントと再配置の計画について
	12月14日(金)	1	波多江 貴士
市民参画による総合計画策定について			
2		川上 伸悟	白糸の滝関連施設の復旧見通しについて
			人口減少時代における、学校の在り方について
3		藤井 芳広	第二次糸島市長期総合計画によって進める市民協働のまちづくりについて

日 程	順	議員名	件 名	要 旨
12月12日(水)	1	伊藤 千代子	福祉のまちづくりについて	(1) 独居老人の経済状況について。年金の受給額の状況について (2) 自殺者の件数について (3) 高齢者と障がい者の2人世帯が無理心中した事件について (4) 子どもの貧困状況の把握について
			前原東土地区画整理事業と法令順守について	(1) 土地区画整理組合への補助金について (2) 事業の公平性、透明性を図るため、順守すべき法令について 議員名義の土地について。農地、溜池の減歩率、宅地化後の資産価値。 組合と受託業者との随意契約について
			財産の無償貸付と無償譲渡について	(1) 2012年2月3日、未登記で設立されていない会社の指定管理者選定の方法について (2) 2012年2月6日、設立されていない会社を、指定管理者に決定した公文書について (3) 2017年にきららの湯を無償譲渡された会社の経営状況について
			雷山の運動公園事業を50億円で一括発注する件について	(1) 選定方法と選定期間について
	2	松月 よし子	多文化共生のまちづくりについて	(1) 糸島市に住む外国人がなぜ増えているのか。 取り巻く背景と要因について 外国人人口の現状と推移について 糸島市在留者の傾向について (2) 外国人に対する市役所の窓口での現状と課題について 学齢期・就学前・65歳以上の人口について ことばの問題によりコミュニケーションや情報が得られない場合について (3) 糸島市国際村構想の進捗状況について (4) 今後の外国人増加の見込みについて

12月12日(水)	2	松月 よし子	<p>多文化共生のまちづくりについて</p> <p>公共施設等総合管理計画とふれあい周辺施設のマネジメント案について</p>	<p>(5) 外国人が地域で暮らすことへの対応と課題について</p> <p>(6) 糸島市国際交流推進計画が策定されているが、多文化共生を醸成し進める計画が必要ではないか。</p> <p>(1) 公共施設が果たす役割について</p> <p>(2) 公共施設等総合管理計画について 基本理念・取り組み方針について</p> <p>(3) ふれあい周辺のマネジメント案(複合化)のその概要とワークショップ開催状況と課題について ふれあい周辺の現在の機能と複合化案による機能のあり方について 市内横断的取り組みについて</p> <p>(4) まちづくり基本条例に掲げられている「協働のまちづくりの推進」とふれあい周辺のマネジメント案との関係性について</p> <p>(5) 将来都市構造としての糸島市版拠点連携型都市について ふれあい周辺のマネジメント案として都市拠点地域としての土地利用の考え方が反映されているか。</p> <p>(6) ふれあい周辺のマネジメント案とまちづくりについて 持続可能なまちづくりに向けた機能の集約化について</p> <p>(7) 第1期アクションプラン策定に向けて検討の進め方について 決定する内容について スケジュール案について</p> <p>(8) 市民と行政等の協働による公共施設等マネジメントが必要と思うが如何か。</p>
	3	笹栗 純夫	<p>市制10周年記念事業及び「白糸の滝ふれあいの里」復活イベントの開催・夜間の観光スポット化をしないか</p>	<p>(1) 市長は、市制10周年をどのように捉えてあるのか。</p> <p>(2) 10周年記念事業の意味合いと、どのような取り組みを考えられているのか。企画するに当たり、全体を貫く観点やテーマは何か。</p> <p>(3) 市民参画、事業者の協力については、どのように考えてあるのか。</p> <p>(4) 事業費に市税(一般財源)を充てるよりも、「ふるさと納税」を募ったらどうか。</p> <p>(5) 西日本豪雨被害で「白糸の滝ふれあいの里」「民間事業者」への集客状況はどうであったか。</p> <p>(6) 広域基幹林道開通、トイレ新築完了を受けて、白糸の滝観光復活のアピールを大々的に「復活イベント」実施の働きかけをしないか。</p> <p>(7) 白糸の滝を夜間に楽しんでいただくために、小水力電力を活用し、ライトアップやイルミネーションで集客しないか。</p>

12月12日(水)	3	笹栗 純夫	子ども医療費拡大について	<p>(1) これまでの経過と、平成28年10月より子ども医療費の新制度導入後の、市民の受け止め方はどうであったか。</p> <p>(2) 福岡県の他の自治体と比較してどうか。</p> <p>(3) 市長公約で“子ども医療費の助成拡大”を掲げている。中学生の通院助成と所得制限の廃止を敢行すべきであると思うが見解は。</p> <p>(4) 決断された場合、実施はいつになるか。</p>
			ふれあいラボ活性化について	<p>(1) 平成27年12月15日、糸島市、国立大学法人九州大学及び住友理工株式会社との連携協力に関する協定書を交わしている。市として協定により見込んでいた事業効果はあったか。役割は果たせたか。</p> <p>(2) 活動が、協定当時の介護予防の中でも、「フレイルの予知・早期発見と予防」「フレイルからノンフレイルへの復帰支援」と具体化し、健康寿命増進の方向へ向かっていると認識したが、市の見解は。</p> <p>(3) 超高齢化社会となった日本で、本市の取り組みは極めて先進的で、日本の抱える課題を解決する重要な事業である。政府へも働き掛け、実現化するよう願う。市長の見解を伺う。</p>
			市役所窓口に葬儀後の手続きを支援する「おくやみコーナー」設置をしてはどうか	<p>(1) 葬儀の後の、役所での手続きが煩雑であるとの市民の声は届いているか。</p> <p>(2) 幾つもの窓口を回る手続きを、一括して手助けする窓口開設が全国で進んでいる。いち早く取り組んだ別府市の取り組みはご存じか。</p> <p>(3) システム改修もないと聞いている。糸島市も実施しないか。</p>
12月13日(木)	1	柳 明夫	公共施設等の総合管理計画について	<p>(1) 第1次アクションプランは何をどう決める予定か。</p> <p>(2) 志摩ふれあい、歴史資料館、二丈苑などの統廃合に対し、住民からどんな意見が出されているか。</p> <p>(3) 公共施設の配置と地域の活力との関係について</p> <p>(4) 運動公園多目的体育館、市庁舎建替計画が地域の公共施設の存廃に与える影響について</p> <p>(5) 25%の削減がどうしても必要か。</p> <p>(6) 公共施設等の総合管理計画についての市民の議論は始まったばかりであり、アクションプランの策定は大幅に延期すべきではないか。</p> <p>(7) 可也公民館をなくし「ふれあい」に統合する計画について</p>

12月13日(木)	1	柳 明夫	糸島市の水産業の現状と漁業法改定問題、漁港の浚渫について	(1) 糸島市の水産業の現状。 (2) 現行の漁業法が糸島市の漁業に果たしてきた役割について (3) 漁協は資源の管理、最適利用のためにどのような役割を果たしてきたか。 (4) 漁業法改定が糸島市の漁業に与える影響と市としての対応。 (5) 漁港の浚渫工事について
			小中学校と市の体育館の空調設備設置について	(1) 現状について (2) 空調設備設置についての市の見解を伺う。 (3) 緊急防災・減災事業債の活用で空調設備設置を順次行うべきではないか。
	2	後藤 宏爾	志摩歴史資料館の伊都国歴史博物館への統廃合計画について	(1) 志摩歴史資料館の伊都国歴史博物館への統合及び志摩歴史資料館の民営化で、貴重な歴史を後世に伝えられるか。 (2) 文化財行政の充実について (3) 地域コミュニティとしての博物館の活用の在り方。
			二丈苑の活用について	(1) 二丈苑の現状。 (2) 二丈苑の存続を。
			生活保護基準改定と生活困窮家庭に対する支援について	(1) 母子加算の見直しにおける多子世帯への影響。 (2) 生活困窮家庭に対する支援を充実させるべきでは。
	3	重富 洋司	糸島市の将来における財政の見通し	(1) 市における財政、歳入・歳出の将来への予測、取り組みについて (2) 人口動向に対する取り組みについて (3) 基金の運用と管理について (4) 庁舎と運動公園への予算財源の確保は。
			公共施設マネジメントと再配置の計画について	(1) 施設の管理計画・再配置計画について (2) 公共建築物とインフラ等の管理についての予算確保は。 (3) 市のシンボリックな建物の取り扱いは。 (4) 公民連携の取り組みは。

12月14日(金)	1	波多江 貴士	障がい者就労支援の充実・拡充について	(1)障がい者の現状について (2)法定雇用率の達成状況について (3)今後の見通し・対策について
			市民参画による総合計画策定について	(1)市民参画の目的について (2)高校生みらい会議の成果(総括)について (3)まちづくり市民委員会の成果(総括)について (4)まちづくりに対する市民意見の聴取について (5)今後の進め方について
	2	川上 伸悟	白糸の滝関連施設の復旧見通しについて	(1)本年度観光客数の昨年度比。 (2)広域林道・トイレの復旧スケジュール予定について(災害査定・入札・工期等) (3)万が一、予定より復旧が遅れた際の対応について
			人口減少時代における、学校の在り方について	(1)糸島市学校規模適正化の方針について (2)小学校の、コミュニティの核としての役割は継続していくのか。 (3)市独自の、特認校の在り方を検討できないか。
	3	藤井 芳広	第二次糸島市長期総合計画によって進める市民協働のまちづくりについて	(1)総合計画策定のこれまでの進捗状況。 (2)「若者未来会議」や「まちづくり委員会」で出た意見を今後の計画にどのように活かすのか。 (3)10年後のビジョン(未来像)をいかにして市民と共有していくのか。 (4)市民がもっと参加したくなる総合計画の策定について (5)総合計画の策定を通して、今後どのように市民協働のまちづくりを進めていくのか。